

地域包括ケアシステム構築に 向けた計画の推進と進捗管理

平成37年度を見据えて

奈良県吉野町

進捗状況の把握と評価の実施

本計画の目標実現に向けて、施策の総合的かつ計画的な推進を図るために、進捗状況の点検、評価を毎年度実施し、取り組みの見直しや改善につなげるため、PDCAサイクルに基づく進行管理を行います。

基本理念

高齢者が 元気に活躍するまち 安心して生活できるまち 互いに支え合うまち

基本目標 1 生きがいに満ちたまちづくり ～社会参加、生きがいづくりの推進～

施策の方向	施策の項目
(1) 高齢者の生きがいづくりを推進します	①高齢者の社会参加と参画の促進 ②生涯学習、文化活動、レクリエーション活動の促進
(2) 生涯を通じた健康づくりを推進します	①健康づくりの推進 ②生活習慣病予防の推進 ③医療の充実
(3) 介護予防を充実します	①自立支援、介護予防・重度化防止の推進 ②総合事業の推進 ③生活支援サービスの提供体制の整備 ④医療・介護・保健の連携強化

基本目標 2 支えあい安心できるまちづくり ～生涯健康で暮らせるまち～

施策の方向	施策の項目
(1) 地域包括ケアシステムを推進します	①地域包括ケアシステムの深化 ②地域包括支援センターの機能強化
(2) 高齢者の在宅生活を支援します	①介護者への支援 ②日常生活への支援
(3) 介護サービスを確保します	①介護サービスの提供 ②介護サービスの基盤整備の充実と質の確保・向上 ③介護保険事業の適正かつ円滑な運営
(4) 認知症高齢者への支援を充実します	①認知症予防と啓発の推進 ②認知症の早期発見・早期対応の推進 ③認知症高齢者の見守り・支援体制の強化
(5) 高齢者の人権を大切にします	①人権意識の普及・啓発 ②権利擁護の推進

基本目標 3 安心して快適な暮らしやすいまちづくり

施策の方向	施策の項目
(1) 快適な住宅、住環境の向上をめざします	①高齢者にやさしい居住環境の推進 ②福祉のまちづくりの推進
(2) 安全で安心な生活環境を推進します	①安全な生活の支援 ②災害時における高齢者支援体制の確立

第7期介護保険事業計画の主な数値目標

基本目標1 生きがいに満ちたまちづくり ～社会参加、生きがいくりの推進～

項目	実績 (平成28年度)	目標 (平成32年度)	目標 (平成37年度)	目標の考え方
老人クラブの高齢者参加率	41.2%	50.1%	50.1%	第4次吉野町総合計画に基づき参加率の拡充を図り、その後参加率を維持する。
シルバー人材センターの会員数	116人	150人	150人	第4次吉野町総合計画に基づき会員数の拡充を図り、その後会員数を維持する。
健康づくり・介護予防サポーターの延養成人数	53人	90人	120人	養成人数の拡充を図る。
高齢者外出支援事業利用申請人数	0人	2,131人	2,174人	利用者数の拡充を図る。
老人福祉センター利用者数	60歳以上 延4,779人	60歳以上 延5,080人	60歳以上 延4,650人	60歳以上延利用者を高齢者数の150%に相当する数にまで拡充を図り、その後率を維持する。
後期高齢者健康診査の受診率	11.45%	12.5%	13%	受診率の向上を図る。
生活支援コーディネーターの配置人数	0人	2人	3人	配置数の拡充を図る。

基本目標2 支えあい安心できるまちづくり ～生涯健康で暮らせるまち～

項目	実績 (平成28年度)	目標 (平成32年度)	目標 (平成37年度)	目標の考え方
地域包括支援センター運営協議会の開催回数	1回	1回	1回	開催回数の維持を図る。
地域ケア会議の開催回数	11回	14回	20回	開催数の向上を図る。
緊急通報システムの設置数	78件	97件	110件	設置数の拡充を図る。
吉野町介護支援専門員ネットワーク会議の開催回数	3回	3回	3回	開催回数を維持する
地域サロンのグループ数	30グループ	40グループ	40グループ	第4次吉野町総合計画に基づきグループ数の拡充を図り、その後グループ数を維持する。
要介護認定の適正化点検実施率	100%	100%	100%	引き続き全数実施。
住宅改修の事前現場確認実施率	100%	100%	100%	引き続き全数実施。
福祉用具購入書面点検実施率	100%	100%	100%	引き続き全数実施。
介護給付費通知実施回数	年4回	年4回	年4回	実施回数の維持を図る。
介護支援専門員への指導(ケアプラン点検等)	年1事業者	年2事業者	年2事業者	指導件数の拡充を図る。
認知症サポーターの延養成人数	1,335人	1,500人	1,750人	設置数の拡充を図る。
キャラバンメイトの延養成人数	9人	15人	20人	設置数の拡充を図る。
住民主体の通いの場(ケラケラ百歳体操等)か所数	0か所	10か所	16か所	か所数の拡充を図る。
住民主体の通いの場(ケラケラ百歳体操等)参加者数	0人	200人	320人	参加者数の拡充を図る。
成年後見制度利用支援事業の利用件数	0件	2件	3件	設置数の拡充を図る。

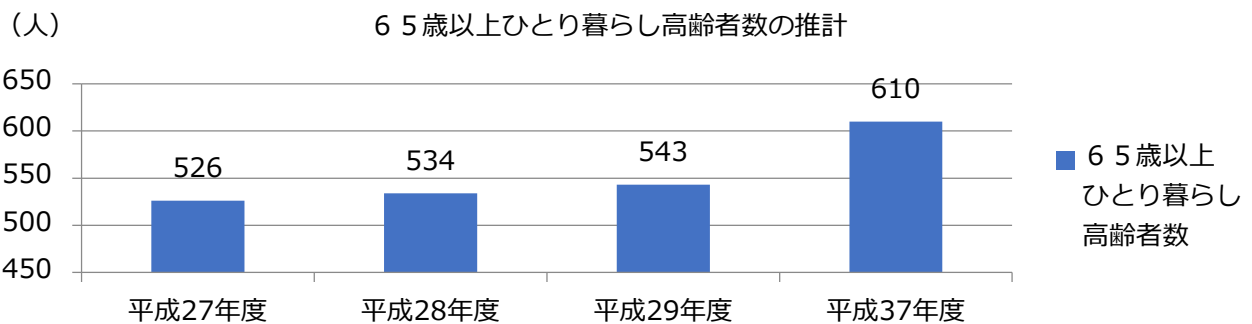
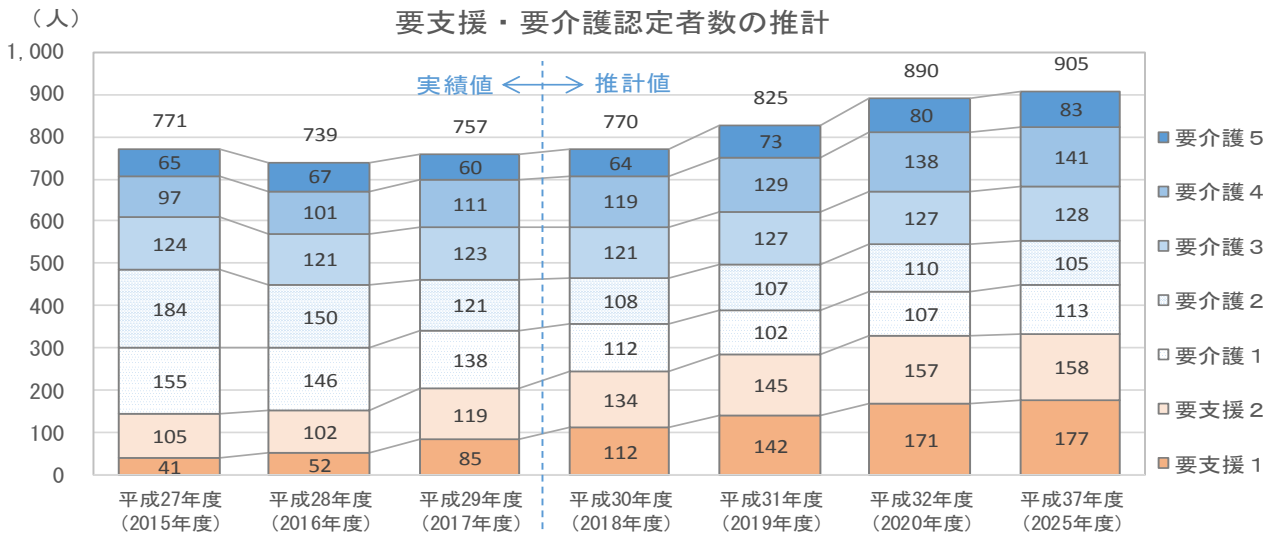
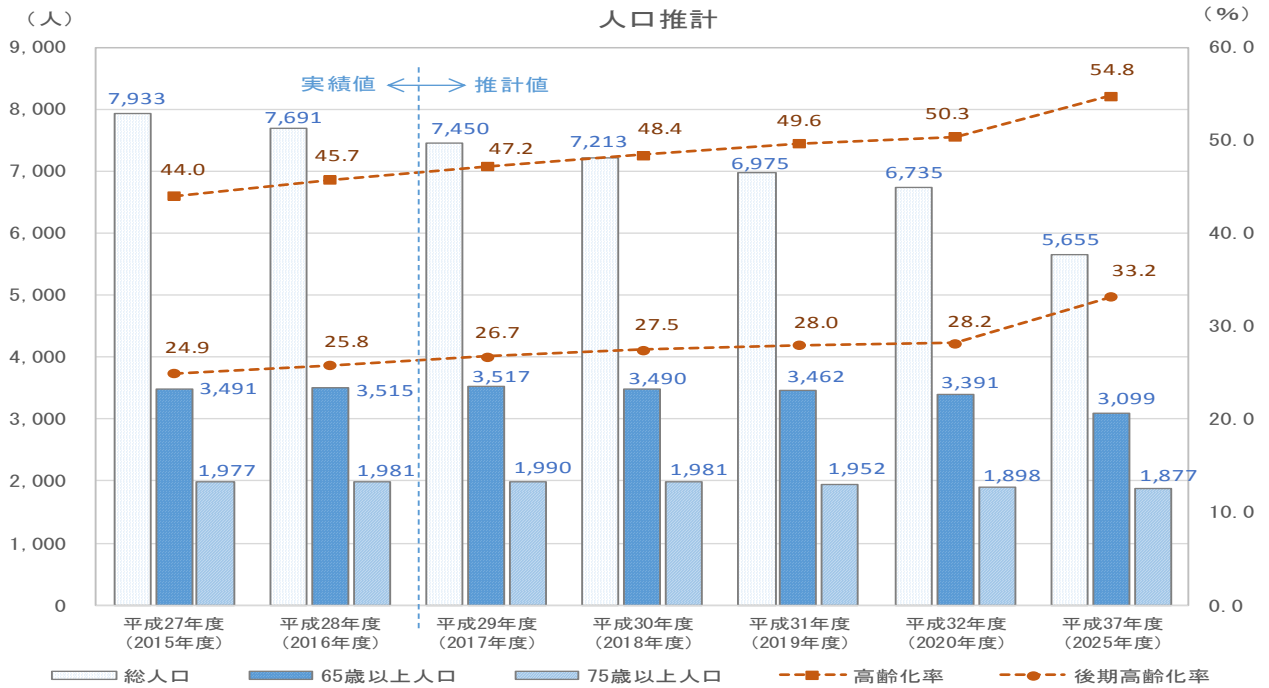
基本目標3 安心して快適な暮らしやすいまちづくり

項目	実績 (平成28年度)	目標 (平成32年度)	目標 (平成37年度)	目標の考え方
福祉避難所の協定数	2か所	2か所	2か所	協定数の維持

※これらの指標については、PDCAサイクルを実施していく中で追加・変更していくことがあります。

平成37年度に向けた計画数値等

介護保険料月額 平成30年度 6,100円 平成37年度見込 9,832円



介護離職ゼロ分のサービス別見込み量について

サービス名等	平成27年3月 (実績)A	平成32年度 (数値の見込み量) B		(参考) B-A	平成37年度 (数値の見込み量) C		(参考) C-A
		うち介護離職 ゼロ分			うち介護離職 ゼロ分		
介護老人福祉施設(地域密着含む)	83.0	4.0	96.0	13.0	8.0	149.0	66.0
介護老人保健施設	35.0	4.0	48.0	13.0	8.0	85.0	50.0
特定施設のうち軽費老人ホーム※	7.0		4.0	(3.0)		4.0	(3.0)
認知症対応型共同生活介護(地域密着含む)	14.0		14.0	0.0		14.0	0.0
小規模多機能居宅介護	0.0			0.0			0.0
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0.0			0.0			0.0
看護小規模多機能型居宅介護	0.0			0.0			0.0
サービス付き高齢者向け住宅	-		-	-		-	-
合計	139.0	8.0	162.0	23.0	16.0	252.0	113.0